

PTA 主催 さつま芋ほり

10月19日（日）、雨の予報で実施を心配していたのですが、第1小学校PTAの日頃の行いが効いたのか、雨に合わずにさつま芋ほりを実施することができました。例年は京丹後市警察から警察官に来ていただき、スマートフォンの使い方や、自転車の施錠の



大切さ等のお話をしていただいていたのですが、今年は、公民館館長が防災士でもあることから「防災教室」を実施しました。特に近年気になる「大雨」による浸水や地崩れなどへの対応や、大宮町のハザードマップを見たり、周枳区のハザードマップから自宅付近の危険箇所、非難経路を保護者と一緒に確認したりと、有意義な時間を過ごすことができました。このことをきっかけに、家で話をしたり、あらかじめシミュレーションしておくことが、被害を最小限に食い止める大切なことだと学びました。



防災教室のあとは、待ちに待ったさつま芋ほりです。5月18日に植えたさつま芋の苗が大きく育ち、ボランティアの方がこの日までにツルをきれいに刈ってくださいました。準備の整った畑で、一生懸命にさつま芋を掘りました。掘ったさつま芋は、お土産に持って帰りました。実は、文化祭りの時のさつま芋スティックはこの時のさつま芋をあげたものです。

ご賞味いただきましたでしょうか。



周枳区文化祭

10月26日（日）



昨年は選挙で中止。今年こそはと期待していたのですが、なんと前日からの雨で10張りのうち9張りのテントがつぶれてしまうという今年の文化祭のスタート。

早朝から「ながら会」「すき盆踊り会」のメンバーの助けを借りて、つぶれたテントの撤収し、河辺地区と大宮賣神社からテントを借り、周枳区にあった古いテントと残った1張りのテントで、模擬店用のスペースを急ごしらえしました。ステージは前日に、文化部の協力を得ながら、講堂に設置し、子供たちの展示を遊楽へと移しました。

グラウンドの真ん中には、当初は駐車場に置くはずだった「働く車」としてパトカー、消防車、トラクター、ユンボを置いてもらいました。おなじみのパンを販売や、公民館で預かっていた茶碗などや、子供の古着の販売などのフリーマーケットも今回初めての試みでした。雨が降ったりやんだりで、足元が悪い中でも足を運んでくださったみなさん、ありがとうございました。また不順な天候で野菜市に出品できる野菜が取れず、1件だけお世話になりました。ありがとうございました。他に多くのイベントが重なっていたりで、準備やレイアウトなど来年度向けて宿題をいただきました。また公民館で考えて、よりよい文化祭を作っていきたいと考えています。



展示



大中プラス+丹吹 EASE



ミニゲーム



フリーマーケット



フラレファ



防災教室
ベットの組
み立て体験



働く車



周知区のホームページにも掲載しています。ホームページは「周知公民館」から「公民館たよりMy-CMS」をクリックして下さい。
または右のQRコードをスマートフォンなどのカメラで読み取ってください。

